



Yomeishu



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年7月27日

上場会社名 養命酒製造株式会社

上場取引所 東 名

コード番号 2540 URL <http://www.yomeishu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塩澤 太朗

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 田中 英雄

TEL 03-3462-8138

四半期報告書提出予定日 平成24年7月31日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の業績 (平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	3,144	4.9	340	△18.9	453	△14.9	305	△5.8
24年3月期第1四半期	2,996	△5.1	419	—	533	319.3	324	301.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	10.18	—
24年3月期第1四半期	10.80	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	33,445	30,431	91.0
24年3月期	34,081	30,864	90.6

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 30,431百万円 24年3月期 30,864百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	18.00	18.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	18.00	18.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,730	3.5	560	△22.4	690	△19.3	450	22.2	14.98
通期	11,870	2.4	1,110	△18.6	1,320	△16.7	830	△4.8	27.63

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年3月期1Q	33,000,000株	24年3月期	33,000,000株
25年3月期1Q	2,956,316株	24年3月期	2,956,316株
25年3月期1Q	30,043,684株	24年3月期1Q	30,046,267株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
【第1四半期累計期間】	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
4. 補足情報	7
(1) 生産、受注及び販売の状況	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期(平成24年4月1日から平成24年6月30日まで)におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等を背景として、緩やかな景気の回復傾向が見られたものの、欧州債務問題や円高の長期化、電力供給に対する懸念など、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社の関連業界におきましても、業種・業態を越えた企業間競争の激化や生活防衛意識の高まりによる生活者の節約志向が続く厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の中で、当社は、「生活者の信頼に応え、豊かな健康生活に貢献する」という経営理念の下、「持続的成長に向けた事業構造の変革」を基本方針とし、「新規事業領域の拡大と成長性の確保」や「養命酒関連事業による安定的収益基盤の構築」を主要戦略とする中期経営計画(平成24年4月から平成27年3月まで)の各施策に着手しております。

売上高は「養命酒」の売上が堅調に推移したことにより、3,144百万円(前年同期比4.9%増)となりました。利益面では新商品のプロモーションや開発のための費用を投入し営業利益は340百万円(前年同期比18.9%減)、経常利益は453百万円(前年同期比14.9%減)、四半期純利益は305百万円(前年同期比5.8%減)となりました。

セグメント別には、次のとおりであります。

①養命酒関連事業

主力商品「養命酒」につきましては、安定的な販売を堅持するため、効率的な販売促進活動に努めました。商品認知のためのテレビ広告や主要購買層に対する商品理解のための雑誌、新聞、ウェブ等の各種媒体の役割や訴求対象を明確にし、効率的な広告の実施や、広告と連動した店頭における販売促進活動を強化しました。

「ハーブの恵み」につきましては、独自のハーブ酒市場の確立を目指し、手軽に楽しめる缶タイプの「ハーブの恵み スパークリング」とあわせて、「香りがおいしいお酒」という酒類における新たな価値を提案し、取扱店舗数の拡大に向けた店頭活動や味を知っていただくためのサンプルの配布や試飲会、売場提案による配荷促進に努めるとともに、テレビスポット広告、ラジオ、雑誌、インターネット、交通広告等によりプロモーションを実施しました。

海外におきましては、既存の東南アジア諸国を中心として各国の市場環境に即したマーケティング活動の展開に取り組み、「養命酒」の理解と知名度の向上に努め、効率的な販売促進活動を実施するとともに、「養命酒」以外の新たな商品の輸出に向けた取組みに着手しました。

以上の結果、「養命酒」の売上に「ハーブの恵み」、「家醸本みりん」、「ドリンク剤」、「ミネラルウォーター」、インターネット通信販売サイト「養命酒本舗」等の売上が合算いたしまして、養命酒関連事業の売上高は3,031百万円(前年同期比5.2%増)となりました。

②施設運営事業

「くらすわ」につきましては、生活者の皆様のニーズや季節に応じた商品・料理メニューの充実に努めるとともに、信州の味や芸術を体感・体験できる各種イベントを開催し、集客や地域への貢献に努めました。また、期間限定での首都圏における催事出店、小売店への卸売等、販売チャネルの拡充に努めました。

以上の結果、「くらすわ」の売上に駒ヶ根工場見学施設「養命酒健康の森」の売上が合算いたしまして、施設運営事業の売上高は90百万円(前年同期比10.7%増)となりました。

③その他

不動産賃貸事業の売上高は、本店ビルのテナント賃貸収入減などにより、23百万円(前年同期比30.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は、前期末に比べ635百万円減少し、33,445百万円となりました。これは主に売掛金が823百万円増加した一方で、有価証券が699百万円、投資有価証券が保有株式の時価評価の減少により306百万円、長期預金が500百万円それぞれ減少したことによるものであります。

負債は、前期末に比べ203百万円減少し、3,013百万円となりました。これは主に流動負債のその他に含まれる未払費用が260百万円増加した一方で、未払法人税等が292百万円、賞与引当金が130百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産は、前期末に比べ432百万円減少し、30,431百万円となりました。これは主に四半期純利益305百万円の計上と配当金540百万円の支払いにより利益剰余金が235百万円減少したことと、その他有価証券評価差額金が197百万円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期決算短信(平成24年5月10日公表)において発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益へ与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,126,565	2,135,260
売掛金	2,306,853	3,130,605
有価証券	3,199,196	2,499,321
商品及び製品	333,225	359,364
仕掛品	186,268	143,697
原材料及び貯蔵品	406,395	420,571
その他	213,515	316,573
流動資産合計	8,772,021	9,005,393
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	3,697,560	3,635,838
その他(純額)	3,144,291	3,146,892
有形固定資産合計	6,841,851	6,782,730
無形固定資産		
	41,457	34,609
投資その他の資産		
投資有価証券	12,439,873	12,132,991
長期預金	3,900,000	3,400,000
その他	2,093,017	2,096,595
貸倒引当金	△7,066	△7,066
投資その他の資産合計	18,425,824	17,622,520
固定資産合計	25,309,133	24,439,860
資産合計	34,081,155	33,445,254
負債の部		
流動負債		
買掛金	263,186	234,553
未払法人税等	424,510	131,974
賞与引当金	241,346	110,525
その他	1,312,300	1,629,179
流動負債合計	2,241,343	2,106,232
固定負債		
役員退職慰労引当金	48,350	48,350
その他	927,382	859,124
固定負債合計	975,732	907,474
負債合計	3,217,075	3,013,707

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,650,000	1,650,000
資本剰余金	676,680	676,680
利益剰余金	30,943,343	30,708,260
自己株式	△2,883,975	△2,883,975
株主資本合計	30,386,047	30,150,965
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	478,031	280,581
評価・換算差額等合計	478,031	280,581
純資産合計	30,864,079	30,431,546
負債純資産合計	34,081,155	33,445,254

(2) 四半期損益計算書
【第1四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	2,996,370	3,144,540
売上原価	992,710	1,012,111
売上総利益	2,003,659	2,132,428
販売費及び一般管理費	1,584,327	1,792,257
営業利益	419,332	340,170
営業外収益		
受取利息	13,142	12,575
受取配当金	98,146	99,539
その他	9,286	6,691
営業外収益合計	120,575	118,805
営業外費用		
支払利息	6,487	5,390
その他	312	60
営業外費用合計	6,799	5,450
経常利益	533,108	453,525
特別利益		
固定資産売却益	—	949
特別利益合計	—	949
特別損失		
固定資産除却損	41	949
投資有価証券評価損	23,363	—
特別損失合計	23,404	949
税引前四半期純利益	509,703	453,526
法人税、住民税及び事業税	207,000	137,000
法人税等調整額	△21,883	10,822
法人税等合計	185,116	147,822
四半期純利益	324,586	305,704

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

セグメント別売上高内訳表

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日	当第1四半期累計期間 自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日	前事業年度 自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日
養命酒関連事業	2,881,594	3,031,227	11,129,686
養命酒	2,762,259	2,920,362	10,663,279
(うち輸出分)	(88,829)	(85,896)	(466,900)
その他	119,335	110,864	466,407
施設運営事業	81,384	90,127	345,331
その他	33,390	23,185	114,003
合計	2,996,370	3,144,540	11,589,021

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。